



阪神北広域こども急病センター

ニュースレター

爽やかな秋風が心地よい季節となりました。運動会や遠足など、屋外での行事も増えるこの時期は、転んでけがをしてしまう事もあります。今回は、こどもがけがをしたときに落ち着いて状態を観察し、状況を悪化させないための応急手当のお話です。

すりキズ

- ①キズを洗い、砂などの異物をしっかり取り除く。泡立てた石鹸で洗ってもよい。
(汚れが残ったままだと、膿んだり、黒茶色のキズあとを残す可能性があります)
- ②止血する。(きれいなガーゼ等でキズの上から押さえて止めます)
- ③創傷被覆材やワセリンを塗ったガーゼなどで保護する。



消毒しない・乾かさない事がキズを早くきれいに治すポイント

傷から出る透明～黄色の浸出液には傷を治す成分が含まれています。消毒液は細菌だけでなく、正常な細胞も壊してしまい、傷の治りを妨げる可能性があります。

こんな場合は受診を (皮膚科、もしくは外科)

- 洗ってもきれいにならない、キズが深い、出血が止まらない場合。
- 動物などに噛まれた場合は感染の可能性が高いため、病院受診が必要です。
- 傷が膿んでくる、なかなか治らない。



頭部打撲

子どもは体の割に頭が大きく重いため、転んだ時に顔や頭をけがする確率が高くなります。
(まずは、全身状態の確認と打った時の詳細を確認する)

- 意識や呼吸の確認、打撲部位の確認、嘔吐など気になる症状はないか。
- いつ、どこで、どんな風に打ったのか。落ちた場所、落ちた高さなど。
- 打ったところを冷やして安静に過ごす。当日の入浴は控える。



こんな場合は受診を (脳神経外科)

救急車をよぶ

- 意識がない 反応が鈍い
- けいれんした 耳からの出血
- 嘔吐を繰り返す(2～3回以上)
- 打ったところがへこんでいる



病院(脳神経外科)を受診する

- 短時間でも一時的に意識を失った
- 傷があり出血している
- 大きなコブ(大人の親指以上)ができた
- 顔色が悪い、なんとなく元気がない



様子を観察する

- すぐに泣いて、泣き止んだあと普通に過ごしている
- 擦り傷程度の傷、にじむ程度の出血
- コブができたが大人の親指よりも小さい
- 嘔吐を繰り返さない



遅れて症状が出てくる事もあります。受傷後24～48時間は状態の変化がないか注意しましょう。気になる症状があれば受診しましょう。

手足の打撲

●RICE処置を行う（痛みを和らげたり、腫れなどがひどくならないためにおこないます）



R Rest



I Ice



C Compression



E Elevation



運動(活動)は停止。
必ずしも横になる必要はありませんが負担の少ない姿勢で過ごしましょう。

冷やし続けると、感覚がまひしてくるので、20分程ではずし、感覚が戻ったら再び冷やしましょう。

包帯やテープ等で圧迫しましょう。軽く圧迫する程度にしましょう。

バスタオルや台等を使って心臓より高く上げるようにして、脱力できる状態にするとよいでしょう。

こんな場合は受診を（整形外科）

- 腫れがひどく打ったところが変形している
- 強い痛みで動かすことができない



電話相談をご利用ください

◆阪神北広域こども急病センターでは、看護師による電話相談を行っています。

☎ 電話相談 ☎

072-770-9981



*発信者番号を通知の上、おかけください

☎ 相談受付時間 ☎

平日	午後 8 : 00 ~ 翌朝 6 : 30
土曜日	午後 3 : 00 ~ 翌朝 6 : 30
日・祝日・年末年始 (12/29-1/3)	午前 9 : 00 ~ 翌朝 6 : 30

こどもの急病でお困りのときは、お気軽にご相談ください。

診療のご案内

診療科目	小児科(15歳以下、中学生まで) ※原則、内科の診療となります	
診療受付時間	平日	午後 7 : 30 ~ 翌朝 6 : 30 診察開始は午後 8 時から
	土曜日	午後 2 : 30 ~ 翌朝 6 : 30 診察開始は午後 3 時から
	日・祝日・年末年始 (12/29-1/3)	午前 8 : 30 ~ 翌朝 6 : 30 診察開始は午前 9 時から

道路地図



阪神北広域こども急病センター
〒664-0015 伊丹市昆陽池 2 丁目 10 番地
<http://www.hanshin-kodomoqq.jp/>

TEL : 072-770-9988
FAX : 072-770-9905